

# 「音楽と社会」研究会

## 研究フォーラム

日時：2019年2月17日（日）12:00～17:45

場所：立命館大学衣笠キャンパス学而館 312号室

### 【スケジュール】

#### ① 研究発表 12:00～15:45

原 罌（京都大学大学院／音楽学）

「楽曲分析を分析する——「アンフォルメル音楽」の解釈学に向けて」

山口隆太郎（立命館大学大学院／音楽哲学）

「アルフレッド・シュッツの音楽論における共同性」

土田まどか（東京大学大学院／文化人類学）

「バリ島“デフ・ヴィレッジ”におけるろう者の芸術参加とアイデンティティ」

吉田瞳（京都大学大学院／中世ドイツ史）

「ドイツ中世都市の音と公共」

牧野広樹（京都大学大学院／ドイツ文化史）

「青年音楽運動と音響メディア」

中辻柚珠（京都大学大学院／近代チェコ・ナショナリズム史）

「世紀転換期プラハ美術界のナショナリズムへの応答」

奥坊由起子（立命館大学大学院／音楽文化史）

「エルガーの音楽は何を語る役割を担ったか？——戦間期の公式行事と帝国のアイデンティティ」

※発表題目は変更となる場合があります。

#### ② 総合討論 16:00～17:45